



笑顔いっぱい 学びいっぱい 元気いっぱい みんな大好き桜小 学びの多い2学期のまとめに入ります。

いつの間にか、冬らしさを感じるようになってきました。

先日11月20日には、坂戸市教育委員会の委嘱を受けた「授業研究会」を開催し、坂戸市内の小中学校から150人を超える先生たちが来校し、一緒に研修をすることができました。授業を公開した4年2組と6年2組の子供たちは、多くの先生方に見られての授業に緊張してはいましたが、学習に意欲的に臨む姿がたくさん見られ、子供も教師も充実した時間をもつことができました。

けれども、日常では「なんで勉強するの?」「勉強するのって面倒くさい」という声は、特に低学年でよく聞きます。そこで、「学ぶ大切さ」を少しでも伝えたいと思い、以下のようにお話朝会で話しました。

ご家庭でもこの話を参考に、お子様に合わせて話していただけたらと思います。

皆さん、おはようございます。今日のお話朝会は、「学ぶこと」についてお話します。「学校は学ぶところ」「勉強をするところ」として、毎日健康に気を付けながら登校しています。それでは、なぜ「勉強をする」のでしょうか。

今から2500年以上前の中国に孔子という偉い先生がいました。その先生に弟子たちが「人はなんのために学ぶのでしょうか。」と聞いたところ、孔子は「人生の中で追い詰められても、苦しむことはない。苦境の中に置かれても、意欲や希望を決して失わない。この世の苦や楽の来る原因と結果をつかんで、迷うことのない自分を確立するため」と話しました。これが「学ぶ」ということの基礎となっています。そこから「学ぶことはすべて自分のため。自分が素晴らしい人生を歩むため。」そして「それが結果として、人の役に立つことで、より実りのある人生になっていく」と言えるのです。

もっと学ぶこと、勉強することについて考えていきましょう。「コップに水が入っています」これだけの情報で、勉強した人とそうでない人では、見え方がちがいます。どんな見え方ができるでしょうか。

算数を勉強すると、水の量を伝えることができる。理科を勉強すると、水は酸素と水素でできていることを知れる。社会科を勉強すると、どこからどうやって水が来ているのか説明できる。体育を勉強すると、水がどのように健康を支えているか知れる。道徳を勉強すると、この水を分け合う思いやりの大切さを学べる。国語を勉強すると、今ここに書いたすべての意味を正しく理解できる……。

もしも、学ばなかったら、勉強することをやめてしまったら、「ただの水」に終わります。ただ見ているだけの人生で終わらせないために勉強するのです。



先日の11月20日に一生懸命勉強している姿を坂戸市内の小中学校の先生方に見ていただきました。

4年2組の図工の授業では、「CATTOWNを作ろう」と課題を立て、段ボールを使っての造形遊びにチャレンジしました。段ボールを開いたり、箱の形にしたりと、自分たちで作る町に建物を建てるために、協力し合いました。うまくガムテープがつくように、押さえてあげたり、次は、どうしようかと相談したりしながら、段ボールという素材の特徴を使って、まちづくりをしました。

6年2組の社会科の授業では、明治時代の様子と、今まで学んだ江戸時代の様子を比べながら、「国造り」の方向性を資料を基に解き明かしました。それぞれの気づきを話しながら、その時代に入っていました。歴史の学習は、昔を知ること、これからの未来に生かすためのものです。とてもよく考えていました。学ぶことの素晴らしさや必要性をみんなに理解してもらいたくて、今日は、学ぶことについて話しました。ぜひ、2学期まとめの12月、自分のために学んでいきましょう。



12月 主な行事	※詳しくは学年だよりをご覧ください
2日(火)教育相談日 3日(水)校内持久走大会 4日(木)委員会活動 11日(木)クラブ活動 16日(火)短縮5時間 17日(水)短縮5時間 18日(木)短縮4時間 19日(金)短縮4時間	22日(月)短縮4時間 給食最終日 給食運営協議会 23日(火)短縮3時間 24日(水)短縮3時間 終業式 ※12月25日～1月6日…冬休み 12月25, 26日 1月5, 6日の4日間は、 学校に日直がいます。(8:20～16:50)

<12月3日 持久走大会より>

12月3日は、持久走大会開会式から始まり
 ました。開会式の児童の話は、代表の4人の子
 供が、「自分らしい目標を立て、どのように本番
 を臨むか」を話しました。「1位になる」と宣言した
 子もいれば、「長い距離を走ることは嫌い、苦
 手だけど、自分のペースを大事にして走り切
 る」と話した子もいます。そこで、校長の話とし
 て、次のように話しました。



この取り組みの目的を話します。持久走は、体育の学習の中の「体や心を整える」「体をつくる」という内容の一つとなりま
 す。人の体を作るためには、睡眠と栄養、そして運動が必要です。その中でも、「一定の速さで走り続ける」ことは基礎的
 な体の動きを身に着ける大事な学習となります。1, 2年生は、2～3分程度。3, 4年生は、3～4分程度走り続けることが
 体の動きの基礎となります。5, 6年生は5～6分の持久走をすることで、体の動きを持続する能力を高めるというねらいがあり
 ます。

難しいことを話しましたが、「同じ速さで走り続けること」は「体をつくる」大事な運動です。今日は、それぞれの学年に与
 えられた距離を、同じ速さで走り通すことにチャレンジしていきましょう。

そして、「同じ速さで走り続けることはできるよ」という人は、そのペースを少し速くしてみましょう。「同じ速さ」は、自分の
 力で決まります。人と比べるのではなく、自分の体と対話しながら、力試しをしてみてください。

そこから始まった持久走大会ですが、保護者の皆さんが見ていただいた通り、実によく走り続けた子ども達でした。
 日々の練習に取り組めたこと、「走り続ける」ことにチャレンジできたことをから、心と体が成長したなど嬉しくなりました。

嫌なことから逃げること必要な場合もありますが、逃げずに立ち向かう、ポジティブにチャレンジしてみる、という姿勢は、
 社会に生き抜く力として必要だと思います。よく走り続けたなあと感心しました。

<お願い>

○学校を欠席、遅刻をするときには、①「すぐーる」での連絡をすること、②登校班
 への連絡をすること を忘れずに行ってください。寒い朝の時間に、まちぼうけと
 なっている登校班があります。急いで学校に来るようなことになると、大きな事故
 を引き起こしかねません。確実に連絡をお願いします。



○以前も「旗振り当番の意義」について、PTA 本部からお願いがありました。最近当番を休む方が多くみられます。
 お互い連絡を取り合い、助け合って活動の継続ができるようお願いいたします。